

札幌の水道のあらまし

施設の位置と水道局の仕事

札幌市の水源は豊平川、琴似発寒川、星置川・滝の沢川、当別川(石狩西部広域水道企業団)です。このうち、豊平川は上流に豊平峡ダムと定山溪ダムを抱え、水源の約9割をまかなう最も重要な水系です。

水道局では、この水をいつでも安心して飲めるきれいな水にして、皆さまのご家庭にお届けしています。



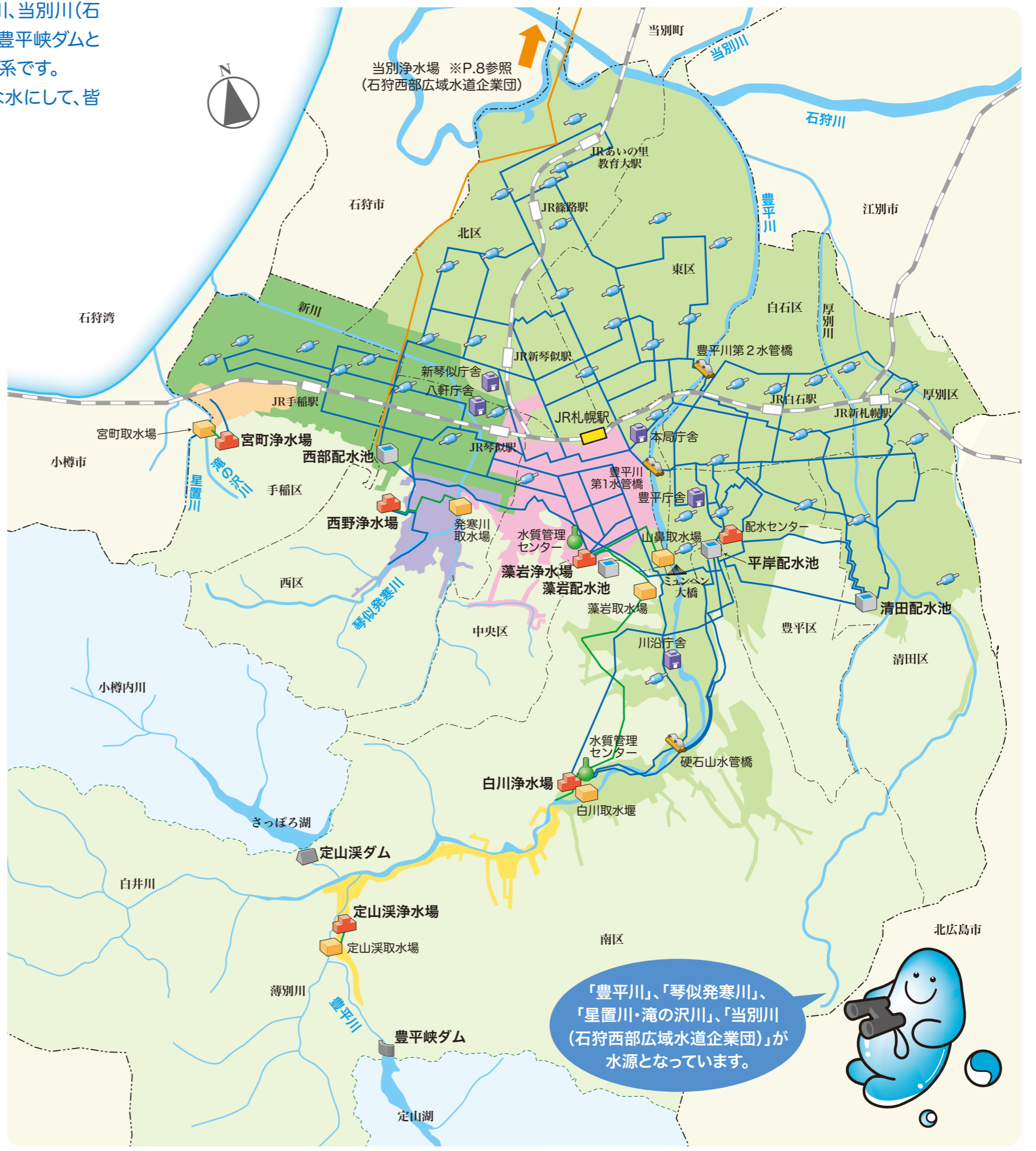
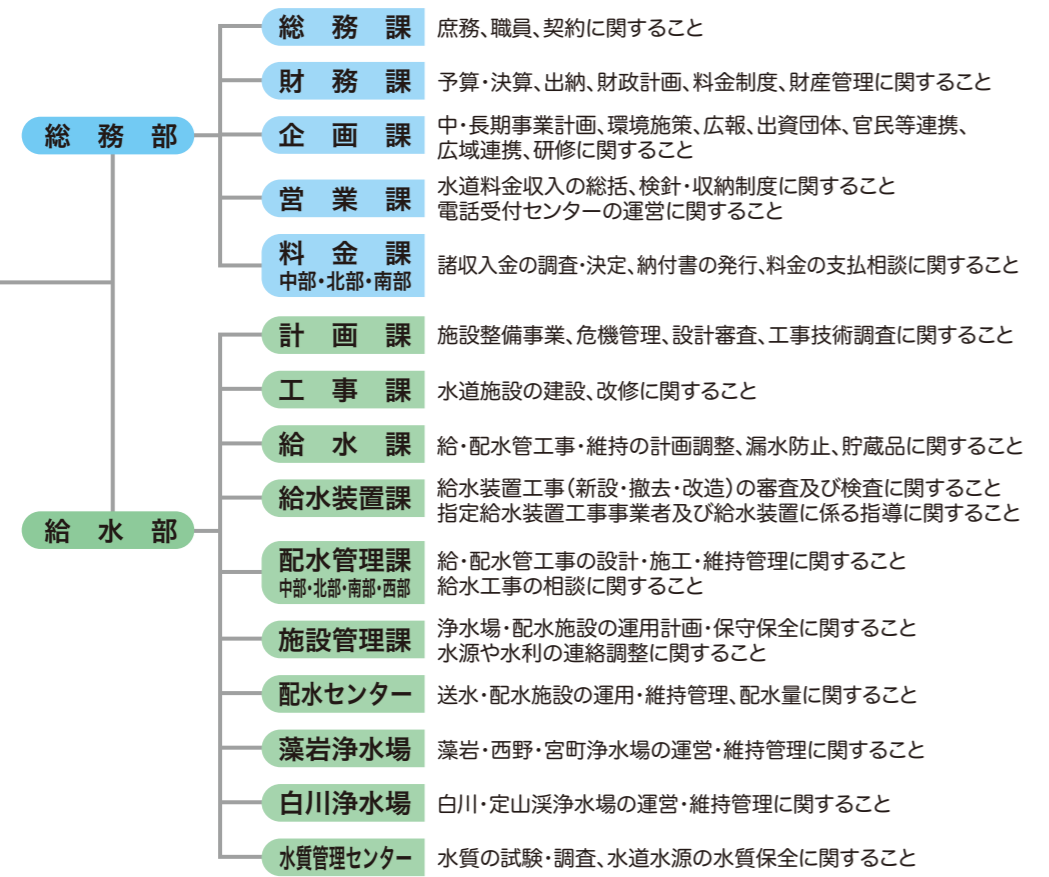
凡例

水道関係施設	給水区域
ダム	白川浄水場系
取水場・取水堰	藻岩浄水場系
浄水場・配水センター	西野浄水場系
各庁舎	宮町浄水場系
水質管理センター	定山溪浄水場系
水管橋	白川浄水場・当別浄水場系
配水池	
緊急貯水槽	
導水管	
送水管・配水本管	
送水管(石狩西部広域水道企業団)	
	その他
	市境界
	区境界
	ダムの集水区域

※緊急貯水槽の住所一覧は、P.22に記載しています。

●水道局の機構と主な仕事

水道事業管理者(水道局長)



「豊平川」、「琴似発寒川」、「星置川・滝の沢川」、「当別川(石狩西部広域水道企業団)」が水源となっています。

